



平成 20 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名	鈴 木 金 属 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 杉 浦 登 (コード番号 5657 東証第 2 部)
問 合 せ 先	執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 堀 川 芳 雄 (TEL. 047 - 476 - 3111)

第三者割当により発行される株式の募集に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 12 月 25 日開催の当社取締役会において、新日本製鐵株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 宗岡正二、以下「新日本製鐵」）に対して、第三者割当による新株式を発行することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第三者割当により発行される株式の募集の目的

今般、当社は、今後の更なる飛躍に向けた成長戦略を遂行すべく、自動車部品等の製造・販売の大手 Haldex AB（本社スウェーデン、以下、「ハルデックス」）から、その子会社で弁ばね用ワイヤメーカーである Haldex Garphyttan AB（以下、「ガルピットタン」）の株式全ての取得（以下、「本件買収」）について合意にいたり、本日、ハルデックスとの間で株式売買契約を締結致しました。

本件買収により、当社は従来の日本における拠点に加え、ガルピットタンの欧州・北米・中国の拠点をグループとして取り込むことで、世界最大の弁ばね用ワイヤメーカーとしてグローバルな事業展開が可能となることから、更なる技術力向上、競争力確保及び利益成長の実現を目指してまいります。足元は厳しい経済環境が継続しているものの、弁ばね市場の長期的な安定成長をより大きく享受できる稀少な機会と判断し、本件買収を決定しております。なお、本件買収の内容につきましては、本日別途発表いたしております「Haldex Garphyttan 社の買収の合意(子会社化)に関するお知らせ」をご参照ください。

本件買収のための資金は、全額新規銀行借入にてひとまず対応する予定ですが、本件買収後の短期・長期にわたる財務の安定性、健全性、当社株式の流動性や株式市場の環境を十分に検討した上で、更なる自己資本の充実及び財務体質の強化を図るため、また当社の成長戦略上重要プロジェクトと位置付ける本件買収を確実なものとするため、本件買収完了等を条件とする第三者割当による株式の発行を決定したものであります。

当該第三者割当による株式発行に際しては、足元の厳しい経済環境においても、市場・顧客のニーズに対して最高の一貫品質や一貫サービスを継続して提供していくため、従来より当社の筆頭株主であった新日本製鐵とこれまで以上に緊密な協力関係を保ちながら事業展開を図

っていく必要があると認識しており、同社を割当先として選定いたしました。

今回の増資により、当社は新日本製鐵の連結子会社となる予定です。当社及び新日本製鐵グループが一体となり本件買収によるシナジー効果を追求することにより、企業価値及び株式価値の向上に努めてまいりたいと考えております。

2. 調達する資金の額及び用途

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

3,439,350,000 円

(2) 調達する資金の具体的な用途

2008年12月25日にハルデックスとの間でその子会社であるガルピットンの株式売買契約書を締結しました。今回の新株式発行価額の総額 3,442,500,000 円から発行諸費用の概算 3,150,000 円を除いた 3,439,350,000 円は、ガルピットンの株式買収概算資金 9,040 百万円^(注)のための銀行借入の一部(約 4 割弱)返済に、上記の差引手取概算額 3,439 百万円の全額を充当する予定であります。

^(注)買収予定金額は為替レートを 1 スウェーデン・クローナあたり 11.3 円(平成 20 年 12 月 24 日時点)で換算しています。なお、買収予定金額は企業価値ベースであり、当社が支払う株式取得の対価はクロージング時点の純有利子負債等を調整した金額となります。

(3) 調達する資金の支出予定時期

平成 21 年 4 月 1 日～6 月下旬(予定)

本件買収手続きの完了に伴う資金の支出予定時期は、本件買収がハルデックスの事業部門再編等を条件としているため、手続きの進行状況等によって買収手続きの完了が前後する場合があります。今回の新株式発行予定時期も上記の期間内で前後します。

なお、今回調達する資金の支出予定時期は、ガルピットンの株式買収資金のための銀行借入予定時期の後になります。

(4) 調達する資金用途の合理性に関する考え方

「1. 第三者割当により発行される株式の募集の目的」にも記載しました通り、今回の増資による調達資金は、実質的にはガルピットンの株式取得資金といえ、中長期的な視点で当社の事業発展、さらには企業価値及び株式価値の向上に資するものであることから、当該資金用途については合理性があるものと考えております。

3. 最近 3 年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近 3 年間の業績(連結)

(単位:百万円)

決算期	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期
売上高	30,353	34,006	41,130
営業利益	2,101	1,983	1,933
経常利益	2,074	1,906	1,945
当期純利益	962	720	909
1 株当たり当期純利益(円)	40.15	26.87	31.73
1 株当たり配当金(円)	5.0	4.0	5.0

1株当たり純資産(円)	248.38	276.83	279.68
-------------	--------	--------	--------

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況 (平成20年9月30日現在)

種類	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	28,666,000株 (自己株式を含む)	100%
現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数	—株	—%
下限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	—株	—%
上限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	—株	—%

(3) 最近の株価の状況

最近3年間の状況

	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期
始値	303円	442円	365円
高値	468円	458円	420円
安値	237円	251円	185円
終値	443円	363円	198円

最近6か月間の状況

	20年6月	7月	8月	9月	10月	11月
始値	249円	237円	230円	200円	182円	151円
高値	265円	255円	230円	220円	182円	161円
安値	224円	210円	198円	163円	111円	126円
終値	238円	222円	200円	167円	150円	136円

発行決議日前日における株価

	平成20年12月24日現在
始値	112円
高値	114円
安値	111円
終値	111円

(4) 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当増資

発行期日	平成21年4月1日～平成21年6月30日までのいずれかの日
調達資金の額	3,439,350,000円(発行価額:135円)(差引手取概算額)
募集時における発行済株式数	28,666,000株
当該増資による発行株式数	25,500,000株

募集後における発行済株式総数	54,166,000 株
割 当 先	新日本製鐵株式会社

(5) 最近 3 年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当増資

発 行 期 日	平成 18 年 8 月 22 日
調 達 資 金 の 額	1,392,800,000 円 (発行価額 : 300 円)(差引手取概算額)
募集時における発行済株式数	24,000,000 株
当該増資による発行株式数	4,666,000 株
割 当 先	新日本製鐵株式会社
当初の資金用途	自動車用ばね材製品の生産設備増強と品質向上対策及びステンレス事業合併会社設立等の戦略投資資金の一部に充当
支 出 予 定 時 期	随時
現時点における充 当 状 況	上記用途に全額充当致しました。

4 . 大株主及び持株比率

募集前 (平成 20 年 9 月 30 日現在)		募集後	
新日本製鐵株式会社	34.77%	新日本製鐵株式会社	65.48%
三井物産株式会社	9.98%	三井物産株式会社	5.28%
株式会社メタルワン	9.64%	株式会社メタルワン	5.10%
株式会社みずほコーポレート銀行	2.07%	株式会社みずほコーポレート銀行	1.09%
鈴木金属工業株式会社	1.46%	鈴木金属工業株式会社	0.77%
株式会社三菱東京 UFJ 銀行	1.26%	株式会社三菱東京 UFJ 銀行	0.66%
大同ばね株式会社	1.13%	大同ばね株式会社	0.60%
日鐵商事株式会社	0.87%	日鐵商事株式会社	0.46%
住友生命保険相互会社	0.70%	住友生命保険相互会社	0.37%
鈴木金属社員持株会	0.68%	鈴木金属社員持株会	0.36%

5 . 業績への影響の見通し

平成 21 年 3 月期の連結業績予想及び単独業績予想への影響はございません。平成 22 年 3

月期への影響については、21年3月期決算短信公表時を目途にお知らせする予定です。

6. 発行条件等の合理性

(1) 発行価額の算定根拠

発行価格につきましては、日々の株価変動の影響を避けるため当該第三者割当増資にかかる取締役会決議日（平成20年12月25日）の前取引日終値ではなく、当該前取引日までの直近3ヵ月間（平成20年9月25日から平成20年12月24日まで。ただし出来高がゼロであった日を除く。）の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値平均株価である135（1円未満は切り捨て）円を参考として135円と決定致しました（平成20年12月24日終値の121.62%）。なお、直近3ヶ月間の終値平均株価を基準とした理由は、決議日の前取引日終値を参考とすることは一時的な相場変動の影響を受けると判断したためであり、上記算定方法により決定された今次発行価格は妥当であると判断しております。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の第三者割当による新株式発行により、現在の発行済株式総数の89.0%の希薄化が生じることになります。

しかしながら、「1. 第三者割当により発行される株式の募集の目的」に記載しました通り、今回の第三者割当増資により、当社は更なる自己資本の充実及び財務体質の強化を図り当社及び新日本製鐵グループが一体となったグループ戦略の強化を図ることが出来ます。また、今回の増資による調達資金を活用したガルピットンの株式取得により、当社は世界最大の弁ばね用ワイヤメーカーとしてグローバル事業展開を推進し、グループ体となって本件買収によるシナジー効果を追求することにより、中長期的に企業価値及び株式価値を大きく向上させることが可能であると考えております。既存株主に対しても、本件買収のシナジー効果を実現し、将来の収益性を高めることで利益還元していく所存です。

従いまして、今回の発行株式数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると考えます。

7. 割当先の選定理由

(1) 割当先の概要

（平成20年9月30日現在）

商 号	新日本製鐵株式会社
事 業 内 容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、都市開発事業、化学事業、非鉄素材事業、システムソリューション事業ほか
設 立 年 月 日	昭和25年4月
本 店 所 在 地	東京都千代田区大手町二丁目6番3号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 宗岡正二
資 本 金	419,524 百万円
発 行 済 株 式 数	6,806,980,977 株
純 資 産	2,459,741 百万円（連結）
総 資 産	5,434,646 百万円（連結）
決 算 期	3月31日
従 業 員 数	50,379 名（連結）

主要取引先	三井物産株式会社、日鐵商事株式会社、株式会社メタルワン、住友商事株式会社、伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社、スパークス・ファインディング・コーポレーション、三井物産メタルズ株式会社、ジャパン・セキュライゼーション・コーポレーション		
大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	8.7%	
	住友金属工業株式会社	4.2%	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	3.6%	
	シービー・エイカイリアセキリティーズデポジトリ-	3.5%	
	日本生命保険相互会社	3.3%	
主要取引銀行	みずほコーポレート銀行、三菱東京 UFJ 銀行、三井住友銀行		
上場会社と 割当先の関係等	資本関係	当社の筆頭株主であり、当社は割当先の持分法適用会社であります。 割当先は当社株式を 9,966,000 株 (34.77%) 所有しております。	
	取引関係	割当先へ当社の製品を販売するとともに、同社より商社経由で原材料を購入しております。	
	人的関係	割当先の社員 1 名が当社の監査役を兼務しております。また、同社より 5 名を出向者として受け入れております。	
	関連当事者への該当状況	当社は割当先の持分法適用会社であります。	
最近 3 年間の業績			
決算期	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期
売上高	3,906,301	4,302,145	4,826,974
営業利益	576,319	580,097	545,580
経常利益	547,400	597,640	564,119
当期純利益	343,903	351,182	354,989
1 株当たり当期純利益 (円)	51.07	54.28	56.33
1 株当たり配当金 (円)	9.0	10.0	11.0
1 株当たり純資産 (円)	252.65	295.78	303.33

(2) 割当先を選定した理由

割当先である新日本製鐵は、当社の筆頭株主であり、当社は新日本製鐵グループの中で製鉄事業の一翼を担う主要な関連会社として位置付けられております。

市場・顧客のニーズに対して最高の一貫品質や一貫サービスを提供していくためには、これまで以上に新日本製鐵と緊密な協力関係を保ちながら事業展開を図っていく必要があると認識しており、当該第三者割当増資により同社の連結子会社となり、同社との関係をより一層強化することは当社の企業価値向上に資すると判断し、割当先として選定致しました。

(3) 割当先の保有方針

割当先である新日本製鐵からは、今回割当てる新株式の保有方針について、中長期的に保有する旨の説明を受けております。

なお、当社と割当先である新日本製鐵とは、新株式割当日（会社法上、払込期間は平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日までのいずれかの日）より 2 年以内に新日本製鐵が当該割当新株式の全部または一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価額、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社に書面で報告する旨の確約を行う予定です。

以 上

(別添)発行要領

- (1) 発行新株式数 : 25,500,000 株
(2) 発行価額 : 1 株あたり 135 円
(3) 発行価額の総額 : 3,442,500,000 円
(4) 資本組入額 : 1,734,000,000 円
(5) 募集又は割当方法 : 第三者割当によるものとし、その全部を新日本製鐵株式会社に割り当てる。
(6) 申込期間 : 平成 21 年 1 月 10 日
(7) 払込期間 : 平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 6 月 30 日
(8) 新株券交付日 : 平成 21 年 1 月 5 日施行(予定)の株券電子化により、株券は発行されません。
(9) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする

以 上